

日本統合医療学会『第3回 日玖総合医療シンポジウム2019 in Havana and Matanzas』使節団参加申込書

下欄に必要事項をご記入の上、郵送またはFAX又メールにてご返送下さい。(送付先は最下部に記載)
本申込書は渡航書類等を作成する際の基本資料となりますので、正確にご記入下さい。

※締切：2019年 6月29日(土) 申込日：2019年 月 日

発着希望	<input type="checkbox"/> 東京 <input type="checkbox"/> 大阪 <input type="checkbox"/> 名古屋 <input type="checkbox"/> 福岡 <input type="checkbox"/> 札幌 <input type="checkbox"/> その他 ()			座席希望	<input type="checkbox"/> エコノミークラス <input type="checkbox"/> ビジネスクラス	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 1人部屋 <input type="checkbox"/> 2人部屋 → 同室希望者 <input type="checkbox"/> あり(氏名:) <input type="checkbox"/> なし			たばこ	<input type="checkbox"/> 吸う <input type="checkbox"/> 吸わない	
ふりがな	性	男・女	生年月日	大	年	月 日
氏名	別	別	昭平	(西暦	年)	
ローマ字氏名	※パスポート記載のローマ字綴りでご記入下さい。			国籍		
ふりがな						
現住所	(〒 -) 都道府県					
	TEL :			携帯電話 :		
勤務先	名称(日本語)	所属部課				
	名称(英語)	役職				
	(〒 -) 都道府県	TEL :		FAX :		
	E-mail					
ご連絡担当者	氏名 :	所属・役職 :				
	TEL :	FAX :				
家族等緊急連絡先	住所: 〒					
	氏名 :		続柄 :		TEL :	
旅券(パスポート)について	<input type="checkbox"/> 有り → 種別: <input type="checkbox"/> 5年用 <input type="checkbox"/> 10年用		発行年月日: 年 月 日		年 月 日	
	旅券番号: <input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 申請中 → 取得予定 月 日		有効期間満了日: 年 月 日			
※本申込書とあわせて、パスポートの顔写真ページのコピーをご提出下さい。						
学会会員登録について	<input type="checkbox"/> 日本統合医療学会正会員・会員番号 () ・(入会手続き中)					
	<input type="checkbox"/> 日本統合医療替助会員・企業名又団体名 ()					
キューバ査証取得について	<input type="checkbox"/> 最終学歴 () ※キューバ査証取得の為ご記入下さい。					
旅行傷害保険	<input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 東日観光で加入を希望する(旅行傷害保険のご案内を別途お送りします)					
特記事項						

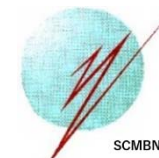
《お申込・お問い合わせ》

ご記入後、郵送またはFAX又Eメールにて下記までご返送下さい。

東日観光 株式会社 〒104-0045 東京都中央区築地4-7-5 築地KYビル4F
法人第一営業部 FAX: 03-5148-1735 (TEL: 03-5148-1731) 担当: 奥野・鈴木
E-mail:okuno_tomio@tonichi.co.jp



日本統合医療学会
『第3回 日玖総合医療シンポジウム2019 in Havana and Matanzas』
使節団概要



渡玖団体：一般社団法人 日本統合医療学会(IMJ)

渡玖期間：2019年 9月21日(土)～ 9月29日(日) 9日間

会議名：第3回 日玖総合医療シンポジウム2019 in Havana and Matanzas

会期：2019年 9月23日(月)～ 9月26日(木)

会場：ハバナ会場:ハバナ医科大学(予定)、マタンサス会場:マタンサス医科大学(予定)

主催団体：キューバ生体エネルギー・自然医療学会(SCMBN)

募集定員：定員になり次第締め切り

《日本統合医療学会『第3回 日玖総合医療シンポジウム2019 in Havana and Matanzas』使節団派遣経緯》

キューバは、物質的には豊かではないが、世界で最もプライマリ・ヘルス・ケアが整備され、先進国並みの乳児死亡率の低さや平均寿命の長さを誇り、年間数万人の医療従事者を世界の医療過疎地域や災害医療支援に派遣し、国連やWHOなどから高い評価を受ける医療政策を展開しています。しかし、今日のキューバの医療政策の成果は、ソ連崩壊に伴う1990年代初頭の深刻なエネルギー及び物資不足の時期から今日に至るまで、試行錯誤の末、医療政策の根幹を治療から予防・健康増進に転換し、近代西洋医療と共にエネルギー及び物資の消費量が少ない伝統医療や相補・代替医療(CAM)を積極的に活用し、世界で最も統合医療化された独自のハイブリッドな医療システムの構築と医療を活用した外交に努めたことによります。しかし、これらの事実は、日本の医療界では殆ど知られていません。キューバは、謂わば『知られざる統合医療先進国』です。

日本統合医療学会(IMJ)は、『知られざる統合医療先進国』キューバに注目し、2017年 7月15日、キューバ生体エネルギー・自然医療学会(SCMBN)と包括的学術協定を締結しました。これを記念して、東京(同年7月15日、東京大学)と京都(同年7月17日、京都大学)で、駐日キューバ共和国大使館、外務省、厚生労働省、総務省等の後援の下、『第1回 日玖総合医療シンポジウム』が開催されました。そこでは、両国に共通する社会の高齢化や災害対策等の社会的課題を、統合医療を用いて解決するための議論が行われました。翌2018年9月、ラテンアメリカ諸国を対象に開催された『第6回 キューバ生体エネルギー・自然医療学会:BIONAT 2018』へ日本統合医療学会は使節団を派遣し、『第2回 日玖総合医療シンポジウム』を開催し、日本独自の統合医療の概念(「医療モデル及び社会モデルとしての統合医療」)を概説し、2日間の『ジャパンセッション』に於いて日本伝統医療(主に日本鍼灸)や日本茶、日本の柚、日本の健康機器、ヨガなど日本の統合医療で活用されている相補・代替医療(CAM)の効果効能を、講演や実演、体験を通して紹介し、キューバ及びラテンアメリカ諸国の参加者から、大好評を得ました。その際、本使節団参加者から異口同音に、是非次回はキューバの自然伝統医療の研究及び臨床機関を視察したいとの強い要望が寄せられました。

以上の経緯から、日本統合医療学会(IMJ)とキューバ生体エネルギー・自然医療学会(SCMBN)の協議の下、両学会の包括的学術協定に基づく『第3回 日玖総合医療シンポジウム』をハバナとマタンサスで開催し、両国に共通する社会の高齢化や災害対策等の社会的課題を統合医療を用いて解決するための議論を行うことになりました。今回のシンポジウムでは、第3回の節目としてキューバの二つの都市(ハバナとマタンサス)を代表する自然伝統医療の研究及び臨床機関の視察も行い、国連やWHOなどから高い評価を受ける医療政策を展開しながらも、日本は勿論、世界的にも『知られざる統合医療先進国』キューバ独自の統合医療システムの実践を多く学ぶことが出来る絶好の機会となっております。

日本統合医療学会会員の方で、日本が抱える社会の高齢化や災害対策等の社会的課題を、統合医療を用いて解決することやキューバ独自の統合医療システムにご興味のある方は、奮って本使節団にご参加下さい。

《スケジュール》

日程	月/日 (曜)	発着都市名	現地時間	利用交通機関	摘要	食事条件		
						朝	昼	夕
1	9/21 (土)	東京(成田)発 メキシコシティ着 メキシコシティ発 ハバナ着	14:25 13:20 18:40 22:30	AM-057 AM-453 専用車	空路→メキシコシティ乗り換えハバナへ 到着後、専用車にてホテルへ 〈ハバナ泊・メリアコヒバホテル〉		機内	機内
2	9/22 (日)	ハバナ	午前 午後	専用車	終日ハバナ市内・郊外視察 *旧市街、新市街等 〈ハバナ泊・メリアコヒバホテル〉	ホテル	レストラン	レストラン
3	9/23 (月)	ハバナ	午前 午後	専用車	第3回 日玖統合医療シンポジウム in ハバナ:1日目 開会式、演題『キューバに於ける自然伝統医療』、他4演題 視察: 国際健康センター・ラプラデラ、 シエラマエストラ科学技術 イノベーション施設等 夕刻: ホテル到着後、自由行動  (前回の様子) 〈ハバナ泊・メリアコヒバホテル〉	ホテル	各自	各自
4	9/24 (火)	ハバナ	午前 午後	専用車	第3回 日玖統合医療シンポジウム in ハバナ:2日目 演題『災害と自然伝統医療:キューバの経験』、他5演題、閉会式 視察: 国立科学研究センター、国立消化器病研究所等 夕刻: ホテル到着後、自由行動 〈ハバナ泊・メリアコヒバホテル〉	ホテル	各自	各自
5	9/25 (水)	ハバナ マタンサス マタンサス ハバナ	午前 午後	専用車	第3回 日玖統合医療シンポジウム in マタンサス:1日目 開会式、演題『三井温熱とキューバの経験』、他2演題 視察: ファウスティノ・ペレス病院、 マタンサス医科大学、 製薬博物館等 夕刻: ホテル到着後、自由行動  (前回の様子) 〈ハバナ泊・メリアコヒバホテル〉	ホテル	各自	各自
6	9/26 (木)	ハバナ マタンサス マタンサス ハバナ	午前 午後	専用車	第3回 日玖統合医療シンポジウム in マタンサス:2日目 演題『高齢化に対する自然伝統医療の治療的アプローチ』 他6演題、閉会式 視察: マタンサスの自然伝統医療関連施設、ペラマー洞窟等 夕刻: ホテル到着後、自由行動 〈ハバナ泊・メリアコヒバホテル〉	ホテル	各自	各自
7	9/27 (金)	ハバナ ハバナ発 メキシコシティ着	午前 15:05 17:10	専用車 AM-452	自由行動(調整が付けば、駐キューバ日本大使館表敬訪問) 空路→メキシコシティ乗り換えにて成田へ 〈機中泊〉	ホテル	レストラン	
8	9/28 (土)	メキシコシティ発	01:40	AM-058	空路→帰国の途へ 〈機中泊〉			機内
9	9/29 (日)	東京(成田)着	06:20		通関手続き後、解散			機内

* キューバ諸事情により行程に変更が生ずる場合がありますので予めご了承下さい

実施要項

お申込みについて

- 申込締切日 **2019年 7月31日(水)**
- 申込方法
 - 参加申込書に必要事項をご記入の上、東日観光までお申込下さい。
 - 参加申込書の送付とともに、申込金@50,000円を下記の振込先へ、お振込をお願い致します。(申込金は旅行総経費の内金となります)

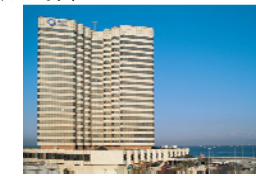
振込先: **みずほ銀行 芝支店 普通預金口座 No.2738677**
口座名: **東日観光(株) 国際旅行部**

ご旅行代金

- 参加費用(エコノミークラス、1名1室利用)
東京発着 ￥458,000.-
- 参加費用(エコノミークラス、2名1室利用)
東京発着 ￥378,000.-
- ビジネスクラス追加代金
￥400,000.- (成田～メキシコシティ間)
- 日本国内線追加代金(日本航空、片道)
大阪・名古屋 10,000円、福岡 15,000円、札幌・沖縄 20,000円
※その他の地域ご希望の方はお問い合わせ下さい。

ご旅行要項

- 旅行期間
2019年 9月21日(土)～9月29日(日) 9日間
- 募集人員
定員になり次第締切となります。(最少催行人員15名)
- 添乗員
添乗員は同行しませんが、現地日本語通訳がご対応致します。
- 利用予定航空会社
アエロメヒコ航空
- 利用予定ホテル
メリアコヒバホテル
メリア・コヒバはヌエボ・ベダード地区、マレコン通り沿いに位置する5つ星の高層ホテル。ハバナ市内でもっとも設備の整った近代的なホテルのひとつ。
室内はゆったりと落ち着いた雰囲気。1000人規模イベントが開催されるコンベンションセンターもあり、ビジネス目的のお客様に多く利用されています。ハバナ旧市街地までは車で約15分、ハバナ・ホセ・マルティ国際空港までは車で約30分。
- 食事条件
朝食6回、昼食2回、夕食1回



(メリアコヒバホテル)

主催: **一般社団法人日本統合医療学会(IMJ)**
後援: **駐日キューバ共和国大使館**

お申し込み・お問い合わせは
東日観光株式会社 法人第一営業部
〒104-0045 東京都中央区築地 4-7-5 築地KYビル 4F
TEL: 03-5148-1731 FAX: 03-5148-1735
営業時間: 09:00～17:30(月～金) 担当: 奥野・鈴木
総合旅行業務取扱管理者: 前田 しのぶ

- 参加費用に含まれるもの
①旅行日程記載の航空運賃(エコノミー団体運賃)、②旅行日程記載の宿泊地におけるホテルの宿泊料金及び税・サービス料(1名1室基準)、③旅行日程記載の移動時のバス及びガイド料金、④旅行日程記載の食事(飲物除く)、⑤キューバ査証代、⑥お一人様23kg(2個)までの手荷物運賃
- 参加費用に含まれない主なもの
①任意の旅行傷害保険料、②超過手荷物運搬料金、③個人的性質の各種費用(電話、クリーニング、インターネット、土産他)、④渡航手続関係諸費用(旅券印紙代等)、⑤日本国内におけるご自宅～発着空港間の移動交通費・宿泊費、⑥ビジネスクラス追加代金

ご旅行条件(抜粋)

- この旅行は東日観光株式会社(以下「当社」といいます)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。
- 募集型企画旅行契約の内容・条件は、パンフレット、旅行条件書、出発前に渡す最終旅行日程表によります。
- 旅行契約後は、契約書面の一部になります。

- 旅行代金の変更
当社は旅行契約締結後には、次の場合を除き旅行代金の変更は一切しません。
1. 利用する運輸機関の運賃・料金が著しい経済情勢の変化等により、主催旅行の募集の際に明示した時点において有効なものとして公示されている運賃・料金に比べて、通常想定される程度を大幅に超えて増額又は減額される場合においては、当社はその増額又は減額される金額の範囲内で旅行代金の額を増額又は減額します。但し旅行代金を増額変更するときは旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目に当たる日より前にお客様にその旨を通知します。
- 2. 当社の関与し得ない事由によって旅行内容を変更し、それに要する費用。

- 契約の解除
1. お客様の数が最少催行人員に達しなかったとき。この場合、当社はこの旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日より前に旅行を中止する旨をお客様に通知します。

- 免責事項
1. 運送機関が与えたお客様自身、身の回り品及び手荷物の損害については、当社は責任を負いません。(それぞれの機関が定める約款が適用されます)
- 2. 当社はおお客様自身、身の回り品および手荷物について生じた損害損失が次の事由による場合は責任を負いません。天災地変、火災、陸空における不慮の災難、交通時間、政府・公共団体の指令、運送機関等における争議行為、戦争、暴動、空賊、盗難、詐欺、隔離(流行病を含む)、疾病、各国の出入国規制、その他当社が管理し得ざる理由。(お客様の都合による別行動事由を含みます)

- 取消料
1. お申込後、お客様のご都合によりお取消しになる場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	(1) 60日目に当たる日以降	旅行代金の 20%
	(2) 30日目に当たる日以降	旅行代金の 30%
(3) 旅行開始日の前々日以降又は無連絡不参加の場合		旅行代金の 50%
(4) 旅行開始後の解除		旅行代金の100%

- 旅行代金が所定の期日までに入金がなく、当社がお申込みをお断りした場合や旅行開始日の集合時間に間に合わず出発できなかった場合も上記取消料と同額の違約金をお支払いいただきます。

- 旅行条件・旅行代金の基準
この旅行条件は2019年 5月 1日を基準としています。
また、旅行代金は2019年 5月 1日現在有効なものとして公示されている航空運賃・適用規則又は2019年 5月 1日現在国土交通大臣に認可申請中の航空運賃・適用規則を基準としています。

海外旅行傷害保険のお勧め(成田空港搭乗手続時及びキューバ入国時保険証の提示が必要となります)
主催旅行契約約款特別補償規程により、当社はおお客様がご旅行中に被られた損害については一定の範囲で補償させていただきますが、傷害・疾病治療費については補償いたしません。従いまして携行品等も含め、お客様自身で必ず保険をかけられますようお願いいたします。